

会告

画像電子学会セミナー

Advanced Image Seminar 2023 (AIS2023)

「メタバースの最前線 ～気鋭の講師陣による最新技術・活用事例・将来展望の徹底解説～」

メタバースとはインターネット上に存在する「3次元仮想空間」であり、オンラインの新たなコミュニケーションツールです。技術の飛躍的な進歩と、コロナ過による我々の生活様式の変化により、近年非常に注目を集めています。ゲームやファッション、教育やビジネス、様々な分野で盛り上がりつつある一方で、まだまだ黎明期といえる段階です。本セミナーでは、メタバースとは何かという基本的な話題から、最新技術や活用事例、将来の展望など、第一線で活躍されている講師をお招きし、幅広い話題を含めて解説していただきます。

主催：画像電子学会

協賛(予定)：映像情報メディア学会、情報処理学会、電子情報通信学会、日本印刷学会、日本画像学会、日本写真学会

開催日：2023年6月23日(金) 10:00-12:30 13:20-15:00

場所：オンライン開催

参加費：一般会員(賛助会員/協賛学会会員を含む) 12,000円 / 参与(減免制度ご利用の方) 3,000円 / 学生 3,000円 / 非会員 18,000円

● 振込手数料はご負担願います。

● 参加者には講演後に、講演資料をダウンロード可能とする予定です。

※お申し込み頂いた非会員の方で、入会希望の方は、入会金・初年度会費が免除となります。

振込先：みずほ銀行 浜松町支店

口座番号：(普)1961408 口座名：画像電子学会

申込先：<https://forms.gle/ytSNQ7hy4Uy2fHJq9>よりお申し込みください。

申込締切：2023年6月21日(水)

全般お問合せ先：画像電子学会 事務局

〒116-0002 東京都荒川区荒川三丁目35番4 ライオンズマンション三河島第二 101号

TEL: 03-5615-2893, FAX: 03-5615-2894, e-mail: kikaku@iieej.org

【プログラム】

司会：長谷川 誠（東京電機大学）

開会挨拶

（10:00-10:50）UX 開発から生成 AI へ ～メタバース研究開発におけるユーザ生成コンテンツとコミュニケーション設計

講師： REALITY 株式会社 GREE VR Studio Laboratory 白井 暁彦 氏

前回のセミナーから大きく成長したスマートフォンを起点としたメタバース「REALITY」の基本やVTuber 産業、メタバースソリューション「REALITY XR cloud」事業の成果・事例紹介、世界の最新研究や、人材育成など、R と D の両面をおさえつつ、気づきの共有を行います。



（10:50-11:40）都市連動型メタバースの実現に向けた KDDI の取り組み

講師： KDDI 事業創造本部 川本 大功 氏

バーチャル渋谷やバーチャルシティガイドラインなど、都市連動型メタバースの実現に向けた KDDI の取り組みを紹介します。



（11:40-12:30）cluster を支えるバックエンド技術～開発現場から見たメタバースの未来

講師： クラスタ株式会社 田中 宏樹 氏

10 万人の同時接続を実現し、イベント動員数累計 2000 万人を記録した日本最大級のメタバースサービスを支えるバックエンド技術について、具体的な事例を用いてご紹介します。また、活用事例やメタバースの未来についてお話しします。



（13:20-14:10）建設業におけるメタバース活用事例

講師： 株式会社リコー 前鼻 毅 氏

リコーバーチャルワークプレイスは BIM、CIM などの 3D モデル、点群データ、360 ライブ、各種資料などの多様なデータを組み合わせ「現実よりも伝わる場」を構築し、建設業における合意形成を高度化します。本講演ではサービスの概要と活用事例について、デモを交えてご紹介致します。



（14:10-15:00）Web3 時代のメタバースの発展

講師： PwC コンサルティング合同会社/メタバースジャパン 馬淵 邦美 氏

日本のみならず、世界において Web3 時代のメタバースの未来と、ユースケースを巡る議論が勃興しています。2023 年に向けて、VR デバイスの進化やエンターテインメント分野においては既に大きな胎動が始まっており、その先には、テクノロジーの進化とともに、リアル×バーチャルを融合した産業用マルチバースやコミュニケーションバースと呼ばれる、教育、医療、SDG's、観光、スポーツなどの分野の社会実装が予想されています。この講演では、Web3 時代のメタバースの現在と未来を語ります。

